

住んどるところでワイワイやるっ! 地域づくりのススム

未来につなげる地域づくり in ウワジマ

奥南推し! ～奥南のコト～

その2

「奥南のコト」とは、宇和島市吉田町奥南の魅力をたくさんの人に知ってもらおうと活動している奥谷さんを中心としたグループです。

高校卒業を機に一度奥南を出られた奥谷さん。地元に戻ってきたとき、今まで見慣れていたはずの田舎の風景がこんなに良いものだったのかと改めて実感したそうです。自分の感じた田舎「奥南」の魅力を少しでも多くの人に伝えたい、都会に出ている地元の人たちに少しでも奥南のことを思い出してほしい、そういう思いで「奥南のコト」としてFacebookで情報発信し、活動を始められたそうです。今回、その活動内容や今後の取り組みなどを聞いてきました。



奥谷さん

Q. どのような活動を行ってきましたか? Q. 今後どのようなことをしていきたいですか? Q. 活動をやっていて良かったと思う瞬間は?

A. 自分自身、小さい頃に何も考えずに食べていたミカンの味と、自分が育てたミカンの味は違うと感じたので、その気持ちを皆さんにも伝えたかったという思いがありました。そこで、「ミカンのお花見」を開催しました。地元のお母さんたちにお手伝いしていただき、奥南の食材をふんだんに使ったおもてなし料理をふるまい、皆さんに楽しんでいただきました。また、ミカンづくりに情熱をかける地元の農家さんたちの話や、ミカンができる過程など、普段聞くことができないミカンの話を聞いて頂きました。今回のイベントでは、松山・宇和島・高知から約30人の参加があり、地元の人と一緒にワイワイ盛り上がることができました。活動を始めると、予想以上に周りの友人やお母さんたちなど地域の人が興味をもって参加してもらえたことも嬉しかったです。



A. まずは自分の周りから盛り上げたいです。いくら他の地域の人に奥南の良さをアピールしても自分たちが盛り上がっていないと後につながらないので、奥南の美味しいミカンジュースや手作り梅酒の試飲会や、奥南の食材を使ったお母さんたちが作る奥南ごはんの会やイタリアンパーティーなどを企画して、自分たちが楽しむことを大切にして活動を行なっていきたいです。そして、何が成果になるかは分からないけど、子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで、みんなで楽しめる空間作りができればいいなと思っています。



A. Facebookに載せた景色に対して都会に出ている人たちが「懐かしい」と感じてくれて大きな反響があるとすごく嬉しいし、良い楽しみを見つけたな～と思います。そしていつか、この「奥南のコト」を見た人たちが、「わざわざ奥南に来る」ようになってもらえたらいいなと思います。あとは奥南のミカン山で働いている農業者のうち20～30歳代の人口は5%程度しかいないということで、将来的に不安を抱えています。だからこそ、この「奥南のコト」によって新しい交流やアイデアが生まれていったらいいなと思っています。

Facebook「奥南のコト」にて、奥南の日常風景やイベントなどの情報を発信しています。
<http://www.facebook.com/Okunanokoto>

